

手紙 兄さんへ ありがとうの言葉

日時 昭和九年十月三日

宣言

於 福岡縣三井郡北野町 民衆俱樂部

全國農民組合 第三回大會 順序

- 1. 司會者開會ノ辭 吉塚謙吉
- 2. 議長、副議長ノ選舉 吉塚謙吉
- 3. 大會書記長並ニ書記ノ任命 吉塚謙吉
- 4. 代議員歡迎ノ辭 吉塚謙吉
- 5. 代議員答辭 吉塚謙吉
- 6. 大會執行委員選任 吉塚謙吉
- 7. 友誼團體ノ祝辭電披露 吉塚謙吉
- 8. 聯合會各種情勢報告 吉塚謙吉

議案審議

- 1. 土地引上立入禁止反對ノ件
- 2. 小作保護法獲得ノ件
- 3. 秋季小作料減免闘争ノ件
- 4. 農民組合戰線統一ニ關スル件
- 5. 財政部確立ニ關スル件
- 6. 新進幹部養成ニ關スル件
- 7. 運動方針大綱確立ノ件
- 8. 農民一ヶ年間ノ食糧差押禁止法獲得ノ件
- 9. 電燈電力料値下運動ニ關スル件
- 10. 地主町村保証ニ依ル政府米貸下要求ノ件
- 11. 宣言發表表
- 12. 役員選舉並ニ發表表
- 13. 役員代表ノ挨拶
- 14. 閉會ノ辭
- 15. 萬歳三唱

引續キ演說會

全國農民組合福岡縣聯合會 第三回大會

破局的絶望的な農村危機を救ふべく組織せる齊藤舉國一致綱紀肅正内閣は其の内部に孕む綱紀紊亂を爆發せしめあへなき憤死を遂げ、軍閥を中心とする財閥新官僚混同の第二次非常時克服の使命を持つ岡田内閣は生れたが、全面的慢性的な農村恐慌に對して何を與へたか？ それは唯調査と研究と對策の小數官僚役人を集めたのみだ。見よ 地主編重の米穀統制法の矛盾と破綻を 全國各地に起る飯米饑饉の洪水を然も如斯き事實に當面するも何等の對策も爲さず其の儘に擲せんと居る。かかる事實は資本主義經濟組織がもたらす必然的な所産にして恐慌より救ふ農業對策は絶望だ。我等は過古十年一日の如く資本主義打倒

土地と自由を旗印（スローガン）として貧農獨自の闘争を展開して來たが未だ大衆的主体的勢力は極めて微弱であり不統一である。更に組織の擴大を計り勞農結合の具体化に依る主体的勢力の獲得と闘争力の強化を爲すことに依つて資本主義打倒農民解放に向つて奮進するのみである。我等は此處に全國農民組合福岡縣聯合會第三回大會を開催するに當り縣下貧農の名に依つて力強く絶叫する

- 1. 小作料減免運動に參加しろ!!
- 2. 土地取上立入禁止 反對!!
- 3. 農家の食糧一ヶ年分の差押反對!!
- 4. 養蚕農民の損失を國家で保証しろ!!
- 5. フワツシヨ團體を粉砕しろ!!
- 6. 全農の旗の下に農民戦線を統一しろ!!
- 7. 岡田反動内閣打倒!!

右宣言す

一九三四。一〇。三。